

## 千早赤阪村×J:COM

『村でスマホをあたりまえに「はじめてのスマホ」モニター募集事業』開始  
—村のDX化の第一歩。シニア300名を対象に、スマートフォンを無償提供—

令和6年4月19日

千早赤阪村と株式会社ジェイコムウエスト（J:COM、本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：櫻井俊一）は、地域活性化起業人の提案事業として村内の65歳以上の高齢者約2,000人のうち、スマートフォン（以下、スマホ）をお持ちでないシニア300名を対象に、スマホを無償で提供する『村でスマホをあたりまえに「はじめてのスマホ」モニター募集事業』（以下、本事業）を、令和6年5月8日（水）より開始します。なお、村とJ:COMは、令和5年10月1日に「地域活性化起業人制度による派遣に関する協定」を締結し、J:COM社員1名の派遣を受け入れています（令和5年10月3日 報道資料発行）。

村には携帯電話のキャリアショップ、家電量販店等の住民がスマホを購入するための店舗等がないため、「千早赤阪村スマートビレッジ戦略に向けた指針（令和5年3月）」に基づき、デジタルツールの利用支援をすることにより、住民全世帯が行政手続きや広報資料等のデジタル化の恩恵を受けられる環境整備を行うものです。

本事業では、村でスマホを所有していないと想定される65歳以上のモニターとなるシニア300名を対象にスマホの無償提供を行い「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を目指します。

あわせて、J:COMが行う講習会や、村で実施している「押忍！スマホ道場」でスマホ利用支援を行うことで、利用者の安心・安全をサポートし、シニアの社会参加や生活の活性化を図ります。

今後も、村とJ:COMは、これまでJ:COMが培ってきたノウハウを活用し、地域社会が将来にわたって豊かであり続けるために、社会が抱える様々な課題に向き合い、活動を通じて地域のステークホルダーとともに、その解決に取り組んでまいります。

<お問い合わせ>

千早赤阪村 村政戦略部 戦略推進課  
電話：0721-72-0084  
担当：安井・岸・高橋（内線241）